

冬が
熱い!
こがくらすと
KOGA KURASU

第163回
関東の奇祭

古河提灯竿もみまつり

令和5年12月2日(土)

◎時間:午後4時～午後8時30分(小雨決行)

◎会場:古河駅西口おまつり特設会場

主催/(一社)古河市観光協会 共催/古河市 主管/古河提灯竿もみまつり実行委員会
問合せ先/(一社)古河市観光協会事務局 TEL 0280-23-1266



同時開催
古河マルシェ
午後4時～午後8時30分

こがナビ

検索

<https://www.kogakanko.jp/>



健康の源を皆様にお届けします。



トモエ乳業株式会社

〒306-0235 茨城県古河市下辺見 1955 TEL: 0280-32-1111 <https://tomoemilk.jp/>

関東の奇祭 古河提灯竿もみまつり

12月2日(土)、伝統の「古河提灯竿もみまつり」を開催いたします。

市内各団体が、20メートル近い竹竿の先につけた提灯を激しく揉み合いながら、相手の提灯の火を消し合う祭りで「関東の奇祭」と言われております。

この祭りは、江戸時代古河藩領(現・栃木県野木町)であった野木神社の神官が、ご神体の神針を奉じて馬に乗り、神社の神領である七ヶ村の末社をめぐる「七郷めぐり」を終え、12月3日未明に帰社するのを、提灯を持って出迎えた人達が、寒さをしのぐために身体を揉み合ったのが始まりで、その名も「お帰り」と言われました。

日光街道の花柳界横山町が会場で、この沿道には、近郷近在から人々が参集し大勢の参拝者で賑わいました。

当日参加した若者たちは、「今夜べえだ、今夜べえだ」という掛け声を叫びました。楽しみ羽目をはずすいいのも、今夜だけという意味です。

現在の会場では、高さ約10メートルの矢来を設置し、各団体がぶつかり合いながら提灯のついた20メートル近い竹竿を激しく揉み合うさまは、誠に勇壮です。

ぜひご来場の上、ご観覧ください。

(一社)古河市観光協会会長

渡辺 勉
齋藤 満

古河提灯竿もみまつり実行委員長

日程表(午後)

午後四時十五分

子どもパレード出発

午後四時五十分

開会式

午後五時十五分～五時二十五分

子ども部門(一部)

午後五時三十分～五時四十五分

子ども部門(二部)

午後五時五十分～八時

大人部門(競技もみ)

【予選Aブロック】

商工会青年部・八幡町自治会
雷電一丁目自治会・二子連

【予選Bブロック】

古河市互助会・七軒町自治会
商工会議所青年部・古河鷹番組

【予選Cブロック】

全原自治会・下三自治会
古河青年会議所

午後八時十分～八時三十分

大人部門(自由もみ)

午後八時三十分

閉会式

令和5年度 古河提灯竿もみまつり 参加団体

大人部門

雷電一丁目自治会

八幡町自治会

全原自治会

七軒町自治会

下三自治会

古河鷹一番組

古河青年会議所

古河市職員互助会

古河商工会議所青年部

古河市商工会青年部

古河第三小学校区子ども会育成連合会

子ども部門

雷電一丁目子ども育成会

八幡町子ども育成会

原町子ども会

七軒町子ども会

古河第一小学校区子ども会育成連合会

古河第二小学校区子ども会育成連合会

古河第三小学校区子ども会育成連合会

古河第四小学校区子ども会育成連合会

古河第五小学校区子ども会育成連合会

古河第六小学校区子ども会育成連合会

古河第七小学校区子ども会育成連合会

イベント団体

古河和太鼓保存会

古河甚句保存会

太鼓塾三八禰

古河桃むすめ募集中!!

(一社)古河市観光協会では、古河桃まつりをはじめ様々なイベントを通して、古河市の魅力を伝えていただける方を募集します。

次の桃むすめは、あなたです



ご応募は [こがナビ](https://www.kogakanko.jp/)へ



会場周辺地図



交通規制にご協力ください
 車両通行禁止区域(15:00～21:30)
 車両通行禁止区域(16:00～21:30)

- ◆JR宇都宮線:上野東京ライン・湘南新宿ライン「古河駅」下車西口徒歩1分
上野・新宿から60分、宇都宮から45分
- ◆東武日光線「新古河駅」下車タクシーで5分 ◆館林インターチェンジから約30分

【お問合せ】(一社)古河市観光協会 TEL:0280-23-1266

こがナビ

検索 <https://www.kogakanko.jp/>

